

女性のチャレンジ・起業支援セミナー

起業するにあたり、何から始めればよいのかわからない方、自分にあった起業について知りたい方、夢を実現させたい方、チャレンジする仲間とつながりたい方を対象に、情報交換や参加者同士の交流を通して、不安や悩みを共有し、解消の糸口を探ることを目的に、起業やステップアップする際に必要な知識および視点を習得するためのセミナーを開催しました。本年度から、デジタルスキルの習得や法律・経理等起業に役立つスキルの学び直しができる「リスクリテラシー」を新たにスタートしています。各講座とも定員を超える申し込みがあり、大盛況です。11月からは土曜日開催のセミナーがはじまります。詳しくは当センターホームページをご覧ください。



起業支援セミナーの様子



コワーキングスペース

G-NETしが女性の起業支援センターでは、WiFi環境のあるコワーキングスペースの運営や起業相談、チャレンジシヨップ体験の場の提供など、あらゆる角度から女性の起業を応援しています。オンラインによる起業相談も実施しています。

コワーキングスペース・起業相談

女性の起業ポータルサイト

女性が起業に必要な情報を効率よく入手できるよう、起業に関する情報を一元的に発信するサイトを運営しています。女性の様々なチャレンジを支援するポータルサイトです。ぜひご利用ください。



↑「女性の起業ポータルサイト」
二次元コードはこちら

女性のためのオンラインマルシェ

子育てや介護などで時間的な制約があるなど、様々な環境にいる女性が、得意分野を活かした自作の商品やサービスなどを提供できる新しい販売手法として注目されている「オンラインマルシェ」。

今年で3年目を迎えたオンラインマルシェ事業では、まずは「オンラインマルシェとは何か？」を知ってもらう出店塾入門編と、実際にオンラインマルシェに出店する際に必要な知識を学べるセミナーやフォローアップ相談ができる出店塾実践編を開催しました。今後、このセミナーで学ばれた方たちが、実際にオンラインマルシェにチャレンジされます。オンラインですの、ぜひお気軽に遊びに来てください。



会場の様子



サテライト会場の様子



オンラインマルシェとは

オンライン上で開催するマルシェのこと。出店者・参加者同士が同じ会場にいるような臨場感で自身の商品を対面販売することができます。

参加者の声

講座に参加させていただいたことで今まで全く知らなかったオンラインの活用法を知ることができ、新たな可能性を感じました。決済方法、二次元コードの作成等、すぐに使えるツールもすべて良かったです。

参加する前は、オンラインマルシェについて分かっていたのですが、参加して、よく分かりました。こんな世界があったことに、感動しています。情報格差の時代だと、より実感しました。

オンラインマルシェのこと、役割などを知ることができました。無形の商品であっても、提供の仕方、工夫でオンラインマルシェに出店することができるがわかりました。リアルでしか考えていなかったの、しっかり学んでオンラインの可能性も考えて行きたいです。



講座REPORT

4月
↓
10月

CHECK!!



講座

概要

第1回
相談員スキルアップ
講座
5/16(木)開催講義『「DVに関する事例から学ぶ法律知識」』
講師：大野 聡子さん(弁護士)

DVや離婚に関する基本的な知識をはじめ、今年4月に改正法が施行された「保護命令」に関する説明も含め、相談を受ける際のポイントについてお話しいただきました。法改正に向けて進んでいる「共同親権」についても現状を教えていただき、どのような場合に法律相談につないでいけばよいかも学ぶことができました。

第2回
相談員スキルアップ
講座
7/11(木)開催講義『精神障害・精神疾患について』
講師：辻本 哲士さん(滋賀県立精神保健福祉センター所長)

精神障害・精神疾患について、全般的な特徴をはじめ、精神障害者との接し方についてお話しいただきました。相談員が支援をする目的とあわせてお話しいただいた相談者との関係における「振り回し」の対応は、ご参加の皆様から「とても参考になり、実践していきたい」との声が多く寄せられました。

第1回
市町男女共同参画
担当職員研修
4/19(金)開催講義『ジェンダー課題を解決する鍵：
「ジェンダー・アンコンシャスバイアス」とは』
講師：藤野 敦子さん(京都産業大学教授)

「ステレオタイプ」のもたらす良い面、悪い面や、「ジェンダー・アンコンシャスバイアス」を引き起こさないために必要なことについてお話しいただきました。ディスカッション等もととして、「個々人」に注目することの大切さを改めて考えることができました。

第2回
市町男女共同参画
担当職員研修
10/10(木)開催講義『多様な性を知る～“男女”って?～』
講師：橋本 竜二さん(NPO法人にじいるBiwako)

「男女」と言うとき、自分はどういう男性、女性を想定しているのだろう。そのようなことを、一人ひとりが少し立ち止まって考える時間になりました。「相手のセクシュアリティはわからない」「わからないを前提に」「こちらからボールを投げてみる」・・・橋本さんが話されたこと、大切にしていきたいです。



令和6年度

講座REPORT

講座

概要

第1回
G-NETほっとセミナー
5/25(土)開催『男女共同参画の現状と課題
～「男性介護者」の現状から考える～』
講師：津止 正敏さん(立命館大学名誉教授/男性介護者と支援者の全国ネットワーク事務局長)

全国各地の男性介護者の体験談や地方紙に寄せられた声から、私たちは何を学べるのかを問いかけられました。介護におけるジェンダー規範や男性介護者の現状が、ワークライフバランスやジェンダー平等という新しい社会観形成に及ぼす影響について考えを深めることができる、たいへんよい講座となりました。

参加者の声

- ・誰かに聞くこと、誰かに頼ることの大切さについて、一度パートナーと話してみようと思いました。
- ・いろいろな立場の人が参画することで、介護の問題に対してよりよい取組がしていけるのではないかと思います。
- ・相手の悩みを受け入れられる心の広さを持ち、仲間とともに社会を変えていくことができれば嬉しいです。

第2回
G-NETほっとセミナー
10/12(土)開催『かかりつけ居場所より愛を込めて
～居場所づくりってどうするの～』
講師：麻生 知宏さん(NPO法人Since代表理事)
Sinceのみなさん

理想の居場所って?そもそも居場所とは?? 近江八幡市内のフリースクールSinceのみなさんと一緒に考えました。「とことんやれる」「そこにいる人たちに信じられる」「インプットもアウトプットもできる」「いろんな人と出会える」「自分の役割がある」「それぞれがリスペクトし合っている」・・・宝物のような言葉にたくさん出会えました。みなさんは、どんな「居場所」を作りたいですか。

参加者の声

- ・子どもたちの話が聞けてよかった。お互いを見るあたたかなまなざしにも感動しました。
- ・今日話してくれた子どもたち、みんなとてもよい人生を送っているなあ。これからも自分らしく生きていくのだろうなあ。
- ・長年生きてきて、ある意味それは自分の居場所を作るための戦いだったのかも。今日出会った若い方々にもエールを送ります。

